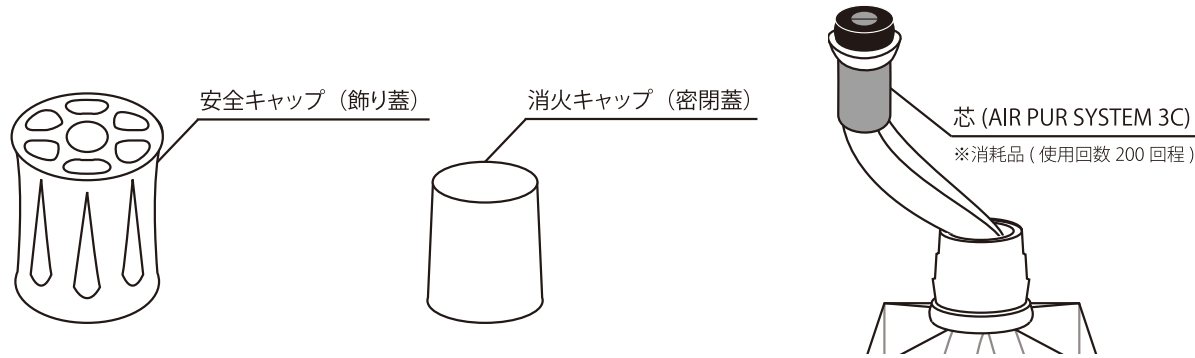


HOW TO LAMPE BERGER

ランプ(燃烧型芳香器)の使用法

ランプの使い方



<p>step 1 ★</p> <p>オススメ! 便利キャップ</p> <p>2/3 以下</p> <p>パフュームオイルをランプの2/3まで入れてください。便利キャップを使うと、芯を差したまま注げます。 ※こぼれたら拭き取ってください。</p>	<p>step 2</p> <p>20分</p> <p>約20分間、芯にオイルを浸透させます。 ※消火キャップを被せて密閉してください。</p>	<p>step 3</p> <p>2分</p> <p>点火させる時間は約2分です。 ※点火から吹き消すまでの時間が長いと、芯が焦げる原因となります。</p>
<p>step 4</p> <p>火を吹き消し、安全キャップを被せます。</p>	<p>step 5</p> <p>12畳で 40分焚くと 2時間香りが持続します。</p> <p>セラミック芯の触媒燃焼の熱で香りが広がります。 ※長時間焚く場合はタイマー等を使用し、空焚きに注意してください。</p>	<p>使用後は</p> <p>安全キャップを外し、消火キャップを被せ消火してください。 ※安全キャップは高温になっています。火傷に注意してください。</p>

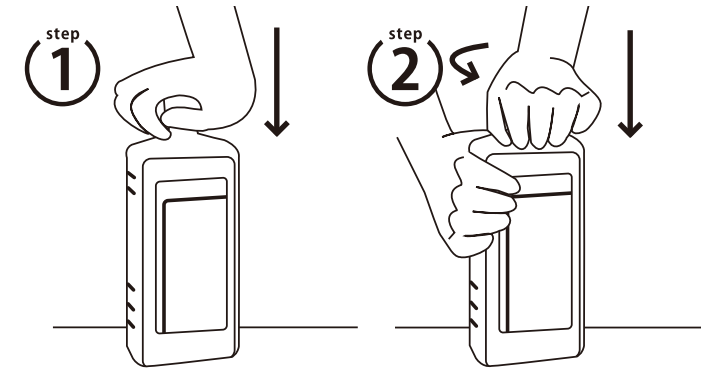
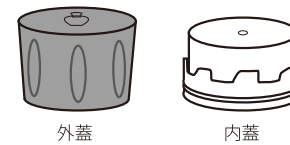
★パフュームオイルを入れる前に「ヌートレ」を1センチ程度ランプに注いで芯に染み込ませてから焚くことをおすすめします。

オイルボトルの開け方

※どうしても開けられない場合は、グレーのキャップを上引き抜いてください。

【チャイルドロック仕様】

オイルボトルの蓋は、安全のため二重構造になっています。歯車のようにかみ合わないため開けられません。そのため、上から強く押さえる必要があります。



平らで安定した場所にオイルボトルを置き、上から体重をかけてキャップを押さえます。

体重をかけたままキャップを強く握り、ひねり開けます。ボトル上部を支えてください。

芯のコンディションを保つ6ヶ条

芯が焦げると燃焼維持できずに冷え、劣化してしまいます。長く使うために出来ることを、ここで確認しましょう。

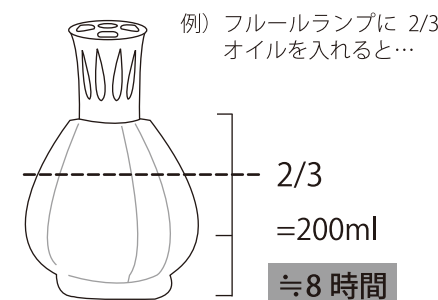
1. 空焚きをしないよう、ランプの中のオイルが無くなる前に消火する
2. 点火2分
3. 1週間以上焚かなかつたあと芯が消える場合は、一度芯を取り出し乾燥させる。
再び使用するときは20分オイルを浸透させるのを忘れずに
4. 希釈用(ヌートレ)オイル以外はブレンドしない
5. 高温多湿な場所やエアコン風が当たる場所を避ける
6. 水道水などで洗わない

ヌートレを使ったメンテナンス

注意していたのに、燃焼があまり続かない...そんな方は、ヌートレだけで20~30分焚いてみましょう。セラミックのクレンジングができます。ヌートレのにおいが苦手な人は、密閉できる容器にヌートレを入れ、芯を浸けましょう。蓋をして一晩。その後、取り出し、芯を一昼夜乾燥させます。

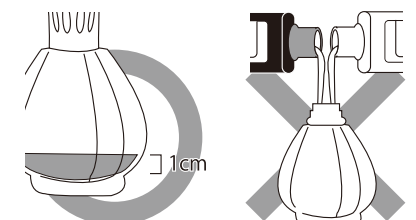


消費量を知って空焚き対策!



オイルは1時間で約25ml消費されます。お持ちのランプの容量から消費時間を計算し、タイマーを使うと、空焚きを未然に防ぐことができます。

違う香りを入れ替えるときの注意



他のオイルを注ぎ足してOK。次第に香りが移行します。

オイルのブレンドは芯を焦がす原因になります。

ランプ本体や芯を水で洗わないでください。オイルに水が混ざると白濁し、燃焼を妨げます。